

コロナ禍におけるオープンガーデンの開催状況

— 主催者からの情報発信と今後の展望 —

林 香 織*

要 約

新型コロナウイルスの拡大に伴い、多くのイベントが中止に追い込まれる中、調査対象としたオープンガーデンのうち3割は、バスツアーやスタンプラリーの中止、オーナーへの事前連絡やマスク着用など感染症対策を行った後、庭の公開が行われていたことがわかった。一方で、感染拡大防止のために開催を中止したところも3割に上っていた。中止したエリアでも、Web上で庭写真の公開、動画作成などが行われており、次年度の開催に向け、すでに前向きな動きがみられる。先行研究より、オーナーが庭を公開する目的は、訪問者との交流にあるが、SNS上の繋がり、近所からの励ましなどによりモチベーションを保っているばかりでなく、ステイホーム期間中に普段は公開に追われてできない庭の手入れなどが進むなど、明るい兆しを見出すことができた。

キーワード：流山市、大磯町、小平市

はじめに

2020年1月9日、朝日新聞の夕刊に「武漢肺炎、新型コロナウイルス検出」というタイトルの記事が掲載された⁽¹⁾。記事は「日本政府も武漢訪問者に注意を呼びかけている。」と結ばれており、どこか他人事のような様相を呈している。中国中央テレビのニュースサイトが伝えたこの一報では「ヒトからヒトへの感染も報告されていない」とされていたが、それからあつという間に、世界中へと感染は拡大していった。

1月末からじわじわとイベントが中止に追い込まれるなどの影響が出始め、2月から3月にかけて感染者が急増したことから、2月28日には全国小中高校に臨時休校要請が発出された。学校行事なども軒並み中止されたが、感染拡大は止まらず、4月7日に東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、

兵庫、福岡に緊急事態宣言が発出され、対象地域は4月16日に全国へと拡大された。一か月半にわたり外出自粛が求められ、5月25日までの間に段階的に解除されていった。

「3つの密」「ソーシャルディスタンス」など、人と一定の距離を保つことが要求され、人が動けばウイルスも動くことから、人の移動が極端に制限されることになった。観光・イベントなど、人が密集することは感染症対策の側面から悪とされ、過剰な正義感にかられた人々による開催イベントへの批判を行う「自粛警察」、マスクをしない人達を徹底的に糾弾する「マスク警察」が現れた。

筆者がこれまで研究を重ねてきたオープンガーデンは、ちょうど緊急事態宣言中期間中の4月末から5月にかけて開催されることの多いイベントである。個人の庭に1,000人単位で人が集まることもあり、多くの交流人口を生み出すことから、ほとんどが中止に追い込まれたと考えられる。

そこで本論文では、コロナ禍におけるオープンガーデン開催状況と主催者の情報発信に着目し、

2020年11月30日受付

* 江戸川大学 マス・コミュニケーション学科准教授 コミュニケーション学

今後の展望を探っていくこととする。

1. 研究背景

日本政策投資銀行が6月25日に提出したレポートによると、3～5月期における新型コロナウイルス感染拡大によるイベント等の自粛の経済的損失は3兆円と推計されている⁽²⁾。同レポートでは、自治体等が主催するイベントの中止数は1,116、経済損失額を17,411億円と見積もっている。実際、緊急事態宣言が発出される前から、イベントの中止は相次いでおり、日頃オープンガーデンの研究フィールドにしている千葉県流山市でも3月1日に開催予定だった「消防救急体験フェア」の中止を皮切りに、それ以降、ほとんどのイベントが中止された⁽³⁾。

そもそもオープンガーデンは、「個人宅を開放し、庭を見せること」(相田ら, 2001)である。その一方、平成31年度から国土交通省の「ガーデンツーリズム」の拡張を見越した、観光ルート化支援予算がついたことから、オープンガーデンとツーリズム、すなわち観光の可能性を探る研究の方向性を見出してきた。実際、流山オープンガーデンにおいて、オーナーは、庭やガーデニングを通じて訪問者との交流を求める傾向が強く、庭を媒介とした交換過程がオーナーと訪問者の間に形成されることを望む姿を見出している(林, 2015)。なぜオーナーが庭を公開するのか、その目的は訪問者との交流にあるということである。開催を中止することは簡単だが、そのことで、交流を目的としたオーナーは、公開する目的を失い、アフターコロナにオープンガーデン自体の規模が縮小するなどの弊害を生む。ただ、人との交流が制限されるコロナ禍において、見知らぬ他人が自宅の庭に入ってくることにはリスクを伴うことを考えると、開催することも大きな決断がある。また、近隣住民にとっても、地域内外から人が入ってくることを良しとはしないことは想像が容易い。

さらに、公開する、しないという情報をどのように発信するかも問題がある。通常の場合、開催

の知らせは、Web、ポスター、地域の広報誌などへの掲載が考えられるが、わざわざコストをかけて開催中止を通知するだろうか。

そこで本研究では、

1. インターネットを用いて入手できるオープンガーデンの開催・中止情報の有無
2. 開催・中止理由と対策

以上2点を中心に、インターネット検索による調査を通じ、情報を整理していきたい。

2. 調査概要

今回の調査対象オープンガーデンは、土屋が特定した全国120か所(土屋, 2016)を利用することとした。

コロナ禍という状況を鑑み、インターネットで検索した時にどの程度の情報が手に入るのかを検証する意味で、検索エンジンGoogleを用い、「オープンガーデン名」もしくは「オープンガーデン名&2020」としてヒットするかを確認した。ヒット情報のうち、「公式(市役所や主催ガーデニングクラブなど)」を1次情報とし、それらで確認できない場合は、地元新聞社などのマスメディアが公開した情報(2次情報)、個人blogで確認した場合(3次情報)とし定義し、3次情報までで確認した結果をまとめたものが表1になる。検索期間は2020年11月21日～24日の3日間である。なお、開催中止欄は、3次情報までで確認できなかった場合とした。

3. 調査結果

120か所中、開催中止はおよそ3割にあたる42か所となっていた。開催中止の理由として、そのほとんどが「感染症対策」もしくは「感染拡大防止」のためと記載されているが、中止理由が確認できないものが3か所あった。

しかし、開催時期の変更や自粛期間中の中止、一部内容変更(オープンガーデンとともにフラワーフェスティバルなどを開催予定の場合、フェスティバルは中止といった事例)、したものの、

コロナ禍におけるオープンガーデンの開催状況

表1 オーガーデン 120 か所の開催状況

名称(事業主体)	都道府県	中心エリア	開催状況	Web記載の中止理由
オープンガーデンオブ北海道	北海道	道内	中止	新型コロナウイルス感染症の対策のため
恵み野オープンガーデン	北海道	恵庭市	花マップへの情報掲載中止	新型コロナウイルス感染拡大防止
北広島オープンガーデン	北海道	北広島市	中止	新型コロナウイルス感染感染症対策
オープンガーデン FUKAGAWA	北海道	深川市	公開	
北見市オープンガーデン	北海道	北見市	一部中止、時短対応	新型コロナウイルス流行拡大防止のため
オープンガーデンとわだ	青森	十和田市	中止	新型コロナウイルス感染症対策
オープンガーデンいわて	岩手	県内		
オープンガーデンおうしゅう	岩手	奥州市		
オープンガーデンみやぎ	宮城	仙台市	公開時期変更、一部中止	新型コロナウイルス感染拡大の影響
オープンガーデン秋田	秋田	県内	宣言期間中自粛、一部中止	
オープンガーデン横手	秋田	横手市		
山形蔵王オープンガーデン	山形	上山市	公開時期変更	
オープンガーデンいわき	福島	いわき市		
オープンガーデンいわき Green Net	福島	郡山市		
オープンガーデン in 鹿沼	栃木	鹿沼市		
オープンガーデン in ましこ	栃木	益子町		
しきしまオープンガーデンフェスティバル	群馬	前橋市		
下川淵オープンガーデン	群馬	前橋市		
オープンガーデンいせさき	群馬	伊勢崎市	一部中止	新型コロナウイルスの感染症拡大を考慮し群馬県の外出自粛要請に伴い
たてばやしオープンガーデン	群馬	館林市	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
太田フラワーメイトオープンガーデン	群馬	太田市		
ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ	埼玉	深谷市	一般公開中止	新型コロナウイルス感染拡大に伴い
坂戸オープンガーデン	埼玉	坂戸市	公開	
オープンガーデンよこぜ	埼玉	横瀬市	公開	
鴻巣オープンガーデン	埼玉	鴻巣市	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
さいたま市緑区オープンガーデン	埼玉	さいたま市	中止	(中止理由確認できず)
きたもとオープンガーデン	埼玉	北本市	中止	新型コロナウイルスの感染拡大防止のため
オープンガーデン白岡	埼玉	白岡市	中止	新型コロナウイルスの流行に鎮静化が見られないため
毛呂山町オープンガーデン	埼玉	毛呂山市		
オープンガーデン花友遊くまがや	埼玉	熊谷市	公開	
オープンガーデン花さんぽ	埼玉	熊谷市		
オープンガーデンとだ	埼玉	戸田市		
とことこガーデン	埼玉	所沢市	公開	
オープンガーデン in 新郷	埼玉	羽生市		
安行オープンガーデン	埼玉	川口市		
オープンガーデン加須	埼玉	加須市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
皆野町オープンガーデン	埼玉	皆野市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
流山オープンガーデン	千葉	流山市	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
カシニワ・フェスタ	千葉	柏市	中止	今般の情勢を鑑み
まちなかガーデンニングフェスタ(いちかわオープンガーデンin)	千葉	市川市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
いちはらオープンガーデン	千葉	市原市	中止	新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から、参加庭主及び訪問者の健康と安全を第一に考え
オープンガーデン大綱白里	千葉	大綱白里市	公開、統一公開日のバス運行中止	

コロナ禍におけるオープンガーデンの開催状況

名称（事業主体）	都道府県	中心エリア	開催状況	Web 記載の中止理由
西東京オープンガーデン	東京	西東京市	特に記載なし	
小さな森	東京	世田谷区	一部中止	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、東京都知事から「感染爆発の重大局面」との表明があるなど、蔓延防止の取組みが一層必要な状況にあります。 当財団では、これまでも皆様の健康と安全の確保を最優先に考え
オープンガーデンはむら	東京	羽村市		
あきる野市オープンガーデン	東京	あきる野市	公開	
こだいらオープンガーデン	東京	小平市	公開	
さがみはらオープンガーデン	神奈川	相模原市	公開	
大磯オープンガーデン	神奈川	大磯町	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
港北オープンガーデン	神奈川	横浜市	中止	新型コロナウイルス感染状況に配慮 次年度は例年とは異なる手法で開催
オープンガーデン・新潟	新潟	南魚沼市		
オープンガーデン緑の里保内	新潟	三条市	公開	
上越オープンガーデン	新潟	上越市	中止	(中止理由確認できず)
のとキリシマツツジオープンガーデン	石川	能登各地	中止	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため
山中湖オープンガーデン	山梨	山中湖村	公開	
軽井沢オープンガーデン	長野	軽井沢町		
松本オープンガーデン	長野	松本市	公開、バスツアーは中止	新型コロナウイルス感染症対策のため
オープンガーデン信州	長野	県内	中止	コロナウイルスの拡大を避けるため
おぶせオープンガーデン	長野	小布施町	公開	
信州須坂オープンガーデン	長野	須坂市	公開、確認の必要あり	
GIFU オープンガーデン	岐阜	県内		
伊豆オープンガーデン	静岡	伊東市	公開、庭巡りバスの運行は中止	新型コロナウイルスの影響により
オープンガーデン浜松	静岡	浜松市	公開	
富士市オープンガーデン	静岡	富士市	中止	新型コロナウイルスの感染症の感染リスクが高まっていることから、皆さまの健康面を配慮し
オープンガーデン富士宮	静岡	富士宮市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
しずおかオープンガーデン	静岡	静岡市	公開	
中遠オープンガーデン花仲間	静岡	県内	公開	
岡崎オープンガーデン	愛知	岡崎市	公開	
豊橋オープンガーデン	愛知	豊橋市	公開	
にしんオープンガーデン	愛知	日進市		
オープンガーデン知多半島	愛知	知多市	公開	
東海市フラワーガーデン	愛知	東海市		
安城オープンガーデン	愛知	安城市	公開	
とよたガーデニングフェスタ（とよた緑花まつり）	愛知	豊田市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
春日井オープンガーデン	愛知	春日井市		
オープンガーデン熊野	三重	熊野市	一部、中止	(中止理由確認できず)
オープンガーデンかめおか	京都	亀岡市	中止	新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため
長岡京オープンガーデン	京都	長岡京市		
オープンガーデンさかい	大阪	堺市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止による
三田花と緑のネットワーク	兵庫	三田市	一部、中止	新型コロナウイルス感染症により
花ハート神戸オープンガーデン	兵庫	神戸市	中止、ネット公開	新型コロナ感染防止のため
あわじオープンガーデン	兵庫	淡路市	一部地域で中止	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、まん延防止や安全確保の観点から

コロナ禍におけるオープンガーデンの開催状況

名称（事業主体）	都道府県	中心エリア	開催状況	Web 記載の中止理由
とよおかオープンガーデンショー	兵庫	豊岡市		
佐津・調谷オープンガーデンフェスタ	兵庫	香美町	中止	(中止理由確認できず)
たんばオープンガーデン	兵庫	丹波市・篠山市	中止	新型コロナウイルス感染防止のための、緊急事態宣言が発令され、不要不急の外出自粛要請ができましたので
あさごオープンガーデン	兵庫	朝来市		
まちなみガーデン AIOI	兵庫	相生市		
オープンガーデン in たつの（しんぐう）	兵庫	たつの市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
中播磨オープンガーデン	兵庫	姫路市	公開、中播磨のイベントは中止	
川西オープンガーデン	兵庫	川西市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止の為
芦屋市オープンガーデン	兵庫	芦屋市	公開、スタンプラリーは中止	
オープンガーデン伊丹	兵庫	伊丹市		
宝塚オープンガーデンフェスタ	兵庫	宝塚市	中止	新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言が発令されたことを受けて
めぐみオープンガーデン	兵庫	猪名川町・川西市		
多可オープンガーデン	兵庫	多可町	中止	新型コロナウイルス感染症の影響と拡散防止のため
オープンガーデンわかやま	和歌山	県内	中止	新型コロナウイルスの感染拡大のため
イエローブック岡山	岡山	県内		
庄原さとやまオープンガーデン	広島	庄原	中止	新型コロナウイルスの感染拡大を考慮し
萩オープンガーデン	山口	萩市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
光オープンガーデン	山口	光市		
阿波オープンガーデン	徳島	阿波市	中止	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
オープンガーデン徳島	徳島	県内	※解散	
普通寺花へんろ	香川	県内		
田主丸オープンガーデン彩の会	福岡	久留米市	中止	新型コロナウイルス感染症の拡大防止を受け
田主丸オープンガーデン花と庭の会	福岡	久留米市	一部内容変更、スタンプラリー中止	新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため
湊坂オープンガーデン	福岡	新宮町		
オープンガーデン北九州	福岡	北九州市		
佐賀「庭の駅」オープンガーデン	佐賀	佐賀市	中止	新型コロナウイルス感染が拡大している状況を受け
武家屋敷オープンガーデン	長崎	平戸市	中止	新型コロナウイルス感染拡大防止のため
オープンガーデン菊池	熊本	菊池市		
あまくさオープンガーデン	熊本	天草市	公開	
南阿蘇・庭・めぐり オープンガーデンフェア	熊本	南阿蘇村	中止 / 開催未定	(中止理由確認できず)
おおいた花と緑のオープンガーデン	大分	大分市・県内		
チェルシークラブ in おおいた	大分	大分市	公開、Web サイト上での写真掲載自粛	
オープンガーデンサンフラワー宮崎	宮崎	宮崎市	ガイド本あり、開催の記載なし	
HMG オープンガーデンみやざき	宮崎	宮崎市		
オープンガーデンいぶすき	鹿児島	指宿市		
Flower Rondo オープンガーデン	鹿児島	県内	公開	
ハッピー！ オープンガーデン	沖縄	浦添市		
南城市憩いのオープンガーデン	沖縄	南城市	中止	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、庭主の皆様、参加される皆様の健康と安全に考慮した結果

公開されたものも3割にあたる37か所あった。そのうち通常通りに開催したものが20か所、残り19か所では、何らかの変更を行った後に開催していたことがわかった。

3割にあたる40か所は開催・中止情報が3次情報までで確認ができず、1か所についてはオープンガーデンを主催していたガーデニングクラブが2019年で解散している、という結果になった。

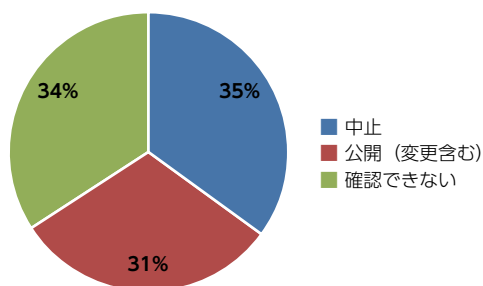


図1 オープンガーデン開催状況

4. 分析

今回の調査によって、多くのイベントが開催中止になるなか、実はオープンガーデンのうち3割は、開催されていたことがわかった。無論、公開するにあたり、「マスクの着用」「事前連絡」「オーナーへの声掛けはせずに庭を楽しむ」などの特別ルールは設けられている場合が多く、感染症対策はしっかりとられた上での公開であることを指摘しておく。こだいらオープンガーデン（東京都小平市）では、統一公開日などがそもそも設けられていないため、人が密になって、一つの庭に押し寄せるといったようなことがあまりない、といった普段の状況から、今年度も公開しているとのことだった。確かに、公開、中止の線引きの一つに統一公開日の問題があると考えられる。

また、公開しているものの、一部内容の変更もみられる。花の見ごろと外出自粛期間が重なったため、その期間のみ中止としたケースがそれにあたる。公開範囲を縮小、オーナーによって本年の公開は見送りたいといったケースも見られた。ま

た、オープンガーデン大綱白里（千葉県大綱白里市）、松本オープンガーデン（長野県松本市）、伊豆オープンガーデン（静岡県伊東市）のように、バスツアーや循環バスの運行の取りやめたケースもあった。オープンされているエリアが広域にわたる場合、花の見頃のみ循環バスが特別運行されることがある。それは、来訪者の希望を叶えるものであり、多くの集客を見込んだオープンガーデンの観光資源としての側面が指摘できる。バスの運行による三密を避ける形で、停止したことは想像に難くない。同様に、芦屋市オープンガーデン（兵庫県芦屋市）、田主丸オープンガーデン花と庭の会（福岡県久留米市）では、スタンプラリーを中止している。スタンプラリーをすることで、多くの人がエリア内を歩き来し、またラリーの最初と最後に対面接触が起こることから、中止という形をとったと考えられる。

チェルシークラブ in おおいた（大分県大分市）は公開中のガーデンの写真掲載を自粛している。弘前公園の桜をSNSなどで発信する行為を自粛するように弘前市長が呼びかけた⁽⁴⁾ことが話題になったこともあるが、写真や動画を観れば、実際に自分で見てみたくなる。公開中止になったところでは、多くのオーナーが個人的にSNSで庭の写真を投稿するなどの行為が見られたが、公開に際し、写真の公開を自粛することで、三密を回避するという主催者側の対策への強い思いが明確に打ち出された好事例といえるだろう。

このように、感染拡大防止効果や対策が十分に検討された上で、開催されていることが見てとれ、主催者側の苦勞が伺い知れる結果となっていた。

一方で、中止に踏み切った開催場所も3割にのぼった。公開中止の理由は、感染症対策、感染拡大防止である。大磯オープンガーデン（神奈川県大磯町）では、近隣の住民にはオープンしても構わないのではないか、むしろ近隣からは公開して欲しいなどの意見もあったようだが、感染症対策の観点からクローズを決めたと伺った。オープンガーデンの開催場所は屋外であるため、個人的に庭を尋ねて見学する分には、良いのではないかと

いう気持ちもわからなくはない。ただ、主催者としては、万が一のリスクを考慮する必要がある。特に大磯の場合は、オープンガーデンと同時開催の「アフタヌーンティー」企画も目玉になっており、参加するカフェや商店にとっての経済的損失も考慮しなければならない。その分、中止の決定は苦渋の決断といったところだろう。

北海道恵庭市は、例年作成している「花マップ」というオープンガーデンマップから、オープンするガーデンの情報を外し、公開中止に踏み切った。ただ、普段公開している庭の写真を多く掲載するなど、感染収束後へ向け、オープンガーデンの火を消さないようなバトンをつなぐ役割をマップが果たしており、特筆すべき試みといえる。

このように、ただ中止にするだけではなく、次のオープンガーデンに向け、新しいしかけや開催形態を模索したオープンガーデンもある。港北オープンガーデン（神奈川県横浜市）は、2020年度は中止にしたものの、すでに次年度に向けて2つの企画が進行中である。1つは、YouTubeチャンネル⁽⁵⁾を設置し、オープンガーデン会場のイメージ動画を作成、公開するものである。これは訪問者に向けてと、次年度の参加者募集の2つの効果が期待できる。2つ目は「お庭・花壇の現地公開～まちなかお庭散歩～」で、これは庭に入らず、「お散歩」の形式をとりながら、庭のきれいなどろめぐる企画となっている。街歩きとオープンガーデンの融合で、こうした取り組みは小平オープンガーデン（東京都小平市）でも行われてきた。また前掲の大磯オープンガーデンでも、外側から楽しむ「ストリートガーデン」がマップに掲載されてきた。今後、「外から楽しむ」ということも含めてオープンガーデンとして定着させることができる可能性を示唆するものである。ただし、無断で外から庭を見られることがないよう、マップに「ストリートガーデン」（大磯表記）、「きれいなお庭」（恵庭表記）といったオーナーの協力を得た記載方法が重要になるだろう。

また、中止になったオープンガーデンでは、

SNSを活用し、多くのオーナーが、庭の写真を公開していた。先述したように、写真を公開することで、実際に見てみたい人もいる一方で、収束したらぜひ見に行きたい！という次への期待を造成する効果は十二分に期待できる。写真を公開し、コメントをやり取りし、情報交換が行われることから、オーナーが庭を公開する目的の一部は果たされると考えられる。そのため、このようなネット上の繋がりが、アフターコロナに向け、多くのオーナーの公開モチベーションを高めたことも併せて指摘しておく。

一方で、気になったのは、3割のオープンガーデンの消息がつかめなかったことである。近年「年賀状しまい」「終活年賀状」という言葉がよく聞かれるようになった。これは次年度の年賀状を辞退したい旨、伝えるということの意味する言葉だが、これはある意味、情報の収束である。一度、発信し始めたことに対して、収束を宣言するということは、実は少ない。マスメディアがニュースの一報を伝え、ニュースバリューがなくなると、話題にしなくなる傾向にあることが批判されるが、それと同じことである。オープンガーデンをやりますよ、という情報は流されるが、いつ辞めるのか、いつ辞めたのかがはっきりせず、そのままフェードアウトしているケースが散見されるということである。オープンガーデン徳島（徳島県徳島市）のように、主催ガーデニングクラブが解散したという情報が掲載されているものは1件のみで、他は、Webの更新が数年前から止まっていた。担当者の不在、ということも考えられるが、オープンガーデンは公開する庭の情報や連絡先などが明記されている場合が多いため、「しまい」にするのであれば、きちんと閉じておいた方が、訪問者にとっても、主催者にとっても良いだろう。

まとめと今後の展望

多くのイベントが開催中止になる中、オープンガーデンは3割が感染症対策を実施した上で、開催されていたことがわかった。また、開催中止の

場所でも、次につながるような試みや、新しい企画などが模索されており、今後もオープンガーデンが続いていくための布石が散見される。オーナーの一人である、千葉県流山市ガーデニングクラブ花恋人の小高静子様は、「オープンガーデンが中止になったことで、朝・夕の花殻とりや水やりで大変！ということがなくなった。そして、ステイホームによってご主人が自宅にいますので、塀を作るなどの大工仕事をやってもらうことができ、今までやることができなかった庭の改造ができたという意見もあった。」とお話してくださいました。オープンガーデンは、オーナーにとっての舞台であり、見られることで得られる緊張感も、庭づくりの原動力になっている。一方で、舞台のメンテナンスには苦心しておられるが、このコロナ禍のオープンガーデンの中止は、悪いことばかりでなく、つかの間の休息となっていたことが伺える。

しかし、ネット上では、開催どころか消息の掴めないオープンガーデンも3割ほど存在していた。今後、このようなオープンガーデンの状況を、ネット以外の情報発信の観点からも分析していきたい。

謝辞

本論執筆にあたり、オープンガーデンの現状についてお話をいただいた、こだいら観光まちづくり協会・若林さち代氏、大磯町観光協会・大倉祥子氏、流山ガーデニ

ングクラブ花恋人・小高静子氏に、この場を借りて深く御礼申し上げます。

《注》

- (1) 「武漢肺炎、新型コロナウイルス検出」『朝日新聞』、2020年1月9日夕刊、(掲載Ⅱビジュアル閲覧日：2020年11月25日)
- (2) 日本政策投資銀行「新型コロナウイルス感染拡大によるイベント等自粛の経済的影響について～3-5月の全国での経済損失3兆円と推計～」を発行」https://www.dbj.jp/topics/dbj_news/2020/html/20200625_202641.html (閲覧日：2020年7月25日)
- (3) 流山市役所公式ウェブサイト イベント関連情報で確認 <https://www.city.nagareyama.chiba.jp/index.html> (閲覧日：2020年11月20日)
- (4) 「弘前市長が公園桜のSNS発信自粛お願いネットの反応は」『弘前経済新聞(Web)』、2020年4月8日配信、<https://hirosaki.keizai.biz/headline/1440/> (閲覧日：2020年11月25日)
- (5) 公式 港北オープンガーデン <https://www.youtube.com/watch?v=Eg22nQk3hq4> (閲覧日：2020年11月25日)

参考文献

- 相田明・進士五十八, 2001, 先駆的事例を通じた我が国におけるオープンガーデンの意義, 東京農業大学集報 46, 154-165
- 土屋薫・林香織・下嶋聖・宮崎雅代, 2016, 運営主体から見たオープンガーデンの差異に関する研究, レジャー・レクリエーション研究第79号, 21-40
- 林香織, 2015, 観光情報の類別に地域資源が与える影響——流山市, 小布施町, 恵庭市のオープンガーデンの比較から——, 江戸川大学紀要 vol. 25, 215-227